



# 新図書館等複合施設「オーテピア」の概要

オーテピア高知図書館・オーテピア高知声と点字の図書館・高知みらい科学館

## 愛称「オーテピア」とは

高知市追手筋の追手前小学校跡地の場所にちなんで「オーテ」と、多くの仲間が集い利用される場にとの願いから、英語で仲間を表すpeerの「ピア」を組み合わせたものです。



南西側の外観(イメージ)

新図書館等複合施設「オーテピア」では、基本計画に掲げる高知県立図書館と高知市民図書館本館の合築による新図書館(オーテピア高知図書館)、オーテピア高知声と点字の図書館、高知みらい科学館それぞれの基本コンセプトを具体化し、機能を十分に発揮できるようにするとともに、3つの施設を効率的に配置し、相互に連携を図ります。

複合施設として整備することにより、さまざまな人々の交流が深まり、県内の生涯学習や文化の発展に寄与するとともに、県民・市民の暮らしと仕事の中で起こるさまざまな課題解決を支援する知的・文化的な基盤とします。



## 基本コンセプト(新図書館等複合施設整備基本計画より)

**オーテピア高知図書館(高知県立図書館・高知市民図書館本館)**  
県立図書館と市民図書館本館それぞれの役割分担を明確にしなが、連携してサービスを提供することにより、県民・市民の読書環境・情報提供の充実を図ります。

**オーテピア高知声と点字の図書館**  
より幅広く視覚に何らかの障害のある県民・市民への読書支援や利用者のニーズに応えられる情報提供の拠点施設としての役割を充実します。

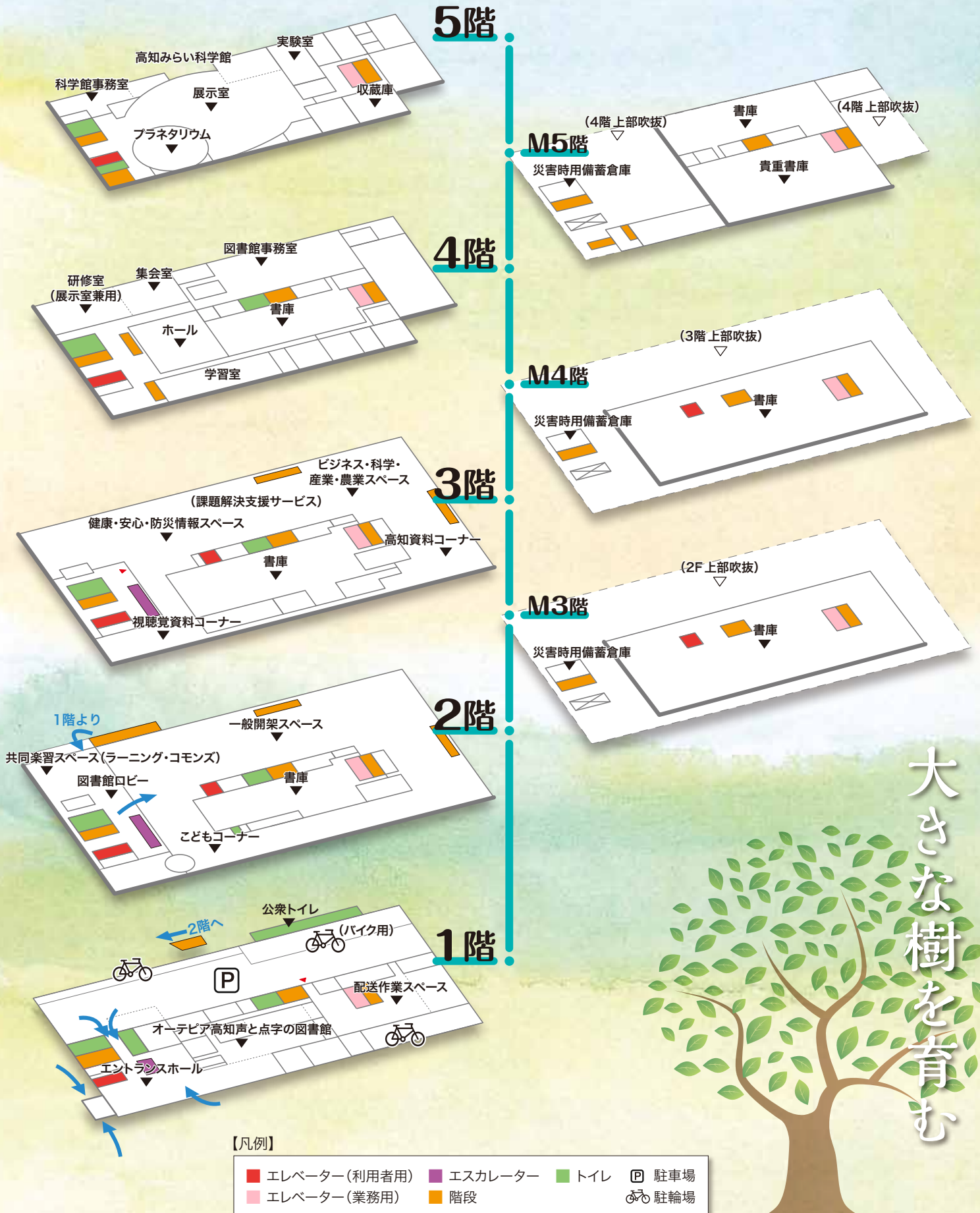
**高知みらい科学館**  
次代を担う創造性豊かな人材の育成を図り、科学的な見方や考え方を養う知的創造活動の場を提供します。

## 設計理念 4つの知がひとつの幹に寄り添う「大きな樹を育む」ような施設づくり

- 1 帯屋町や追手筋からの人を迎え入れ「にぎわいをつくる」**
  - ・四方からの来館者の動線を確認
  - ・裏面のない、周辺のまちなみになじむ外観
- 2 県民・市民が自ら使いこなす「愛着のある施設」**
  - ・わかりやすいフロア構成
  - ・すべての利用者がスムーズに使えるユニバーサルデザイン
- 3 災害時にも「安心・安全な場所をつくる」**
  - ・地震の揺れを軽減する免震構造
  - ・緊急避難場所(津波避難ビル)としての機能の確保

# 施設の構成

- ・大きく5つに分けたフロアに、3つの施設をわかりやすく配置します。
- ・図書館フロアの中央には、知のシンボルとなる書庫を配置します。2階、3階、4階の書庫は、それぞれ上下2層構造とし、収蔵能力を高めます。

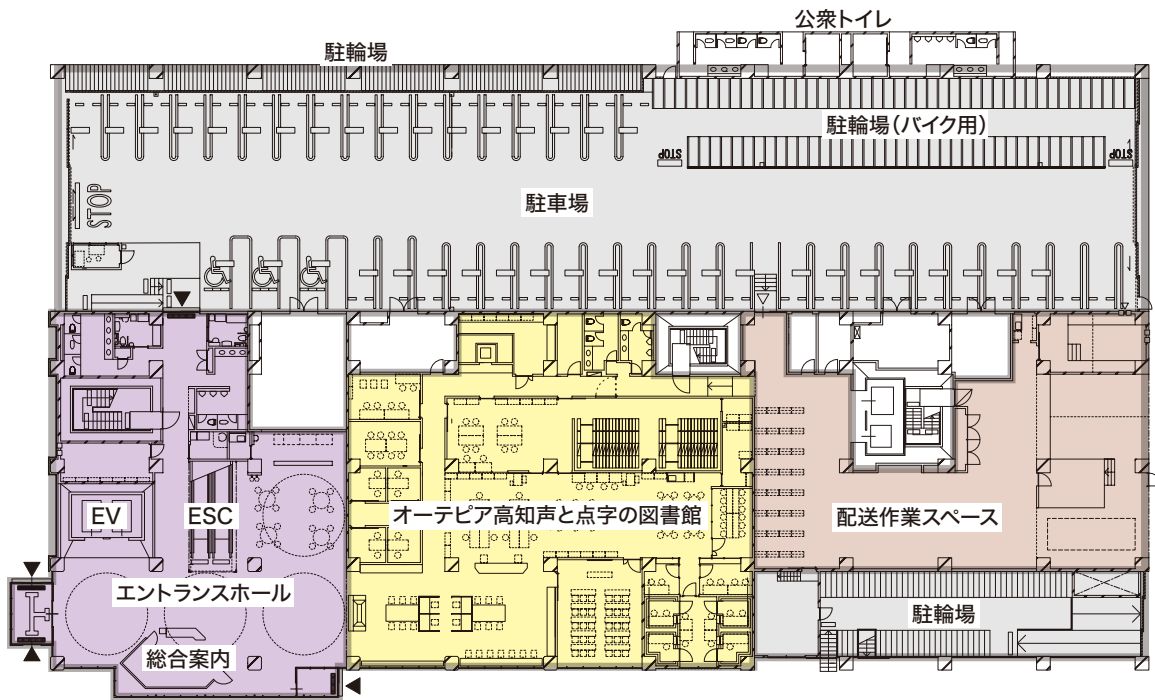


大きな樹を育む





# 1階 オーテピア高知声と点字の図書館・エントランス・駐車場・駐輪場



## 駐車場・駐輪場

### 駐車可能台数

平面	40台
機械式*	60台
合計	100台

※建物西側に設置

### 駐輪可能台数

自転車	305台
バイク	82台



- 建物南西側のエントランスホールは、天井を工夫し、開放的な空間にします。
- 来館される方の動線を考え、出入口の近くに総合案内とエレベーター(EV)、エスカレーター(ESC)を設置します。  
館内のイベントやオーテピア高知図書館の新书推荐の情報をデジタルサイネージ(電子掲示板)でお知らせします。

エントランスホール(イメージ)

## オーテピア高知声と点字の図書館

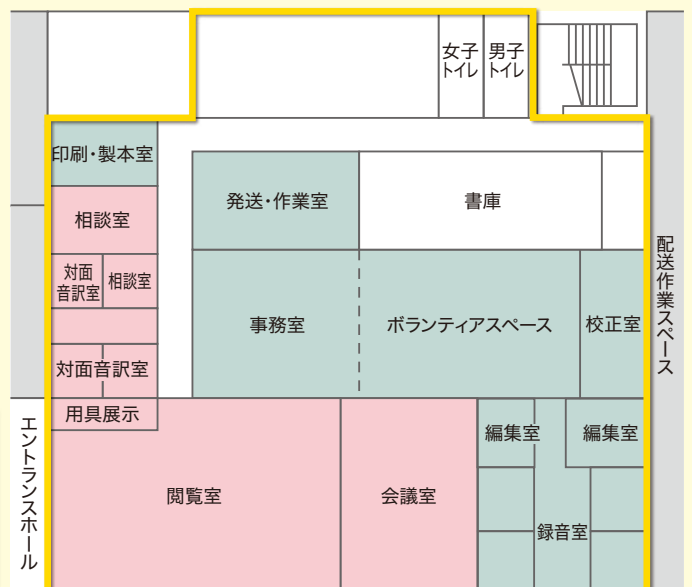
- 親しみやすいオープンな閲覧室のほか、対面音訳室や相談室を設置します。
- 点字図書や録音図書、各種の情報支援機器等を備え、視覚に障害のある方など活字図書の利用が困難な方に対する読書の支援や情報提供を充実します。
- 視覚に障害のある方の日常生活や情報取得をサポートする用具・機器等の展示コーナーを設置します。
- ボランティアの方々に点字・録音図書等の製作を行っていただくためのスペースや録音室、編集室を設け、資料製作機能の充実を図ります。

### 【オーテピア高知声と点字の図書館 施設概要】

閲覧室：24席  
 対面音訳室：3室(相談室2室も利用可能)  
 収蔵能力(点字図書)：約6万冊  
 (録音図書)：CD約2万枚、カセットテープ約5.4万巻  
 会議室：30席  
 図書等製作諸室：ボランティアスペース、校正室、印刷・製本室、録音室、編集室

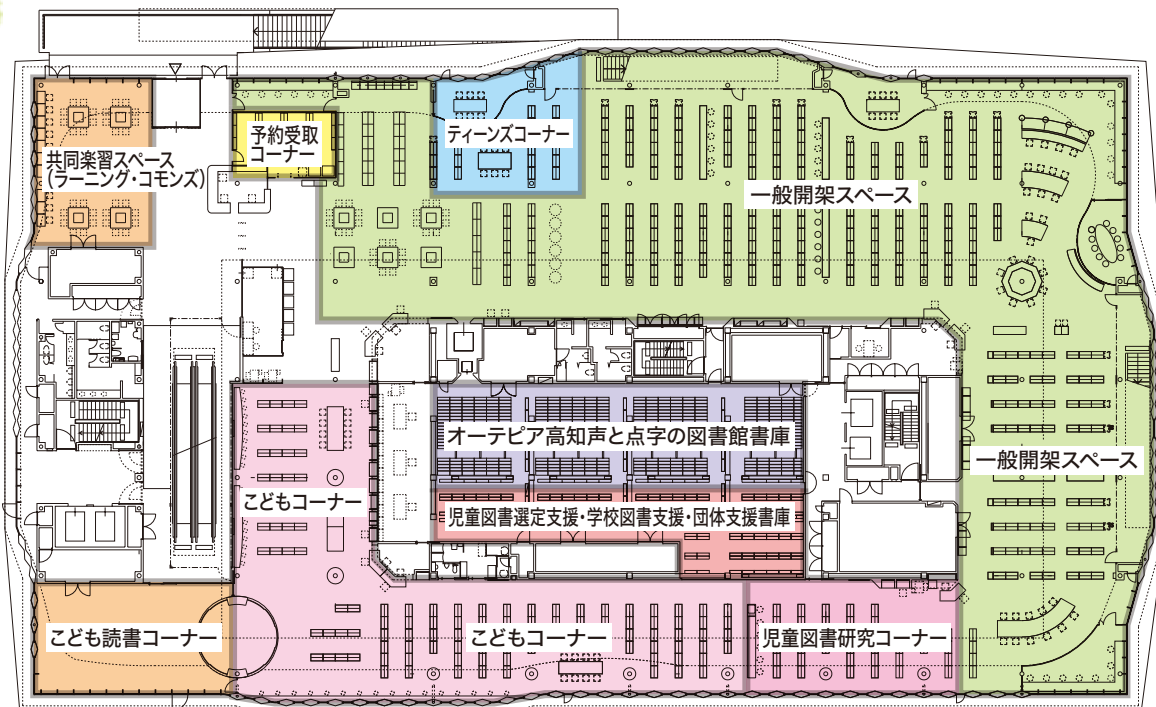
### 【凡例】

声と点字の図書館エリア
利用者スペース
管理・図書製作スペース



# 2・3・4階 オーテピア高知図書館 (高知県立図書館・高知市民図書館本館)

## ◆2階



### オーテピア高知図書館

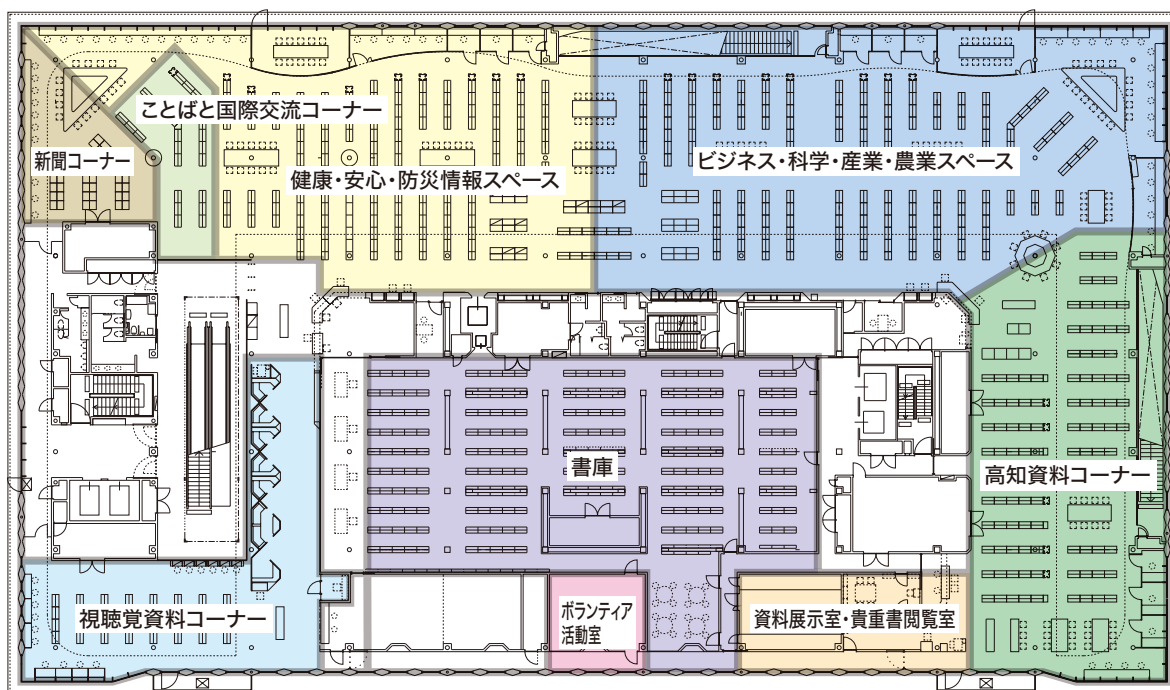
- 2階と3階は、開架・閲覧スペースを中心としたフロアです。
- 2階には、一般向けの図書や雑誌のコーナー、子どもコーナー、青少年向けのティーンズ・コーナーのほか、子ども読書活動の関係者にご活用いただける児童図書研究コーナーも設けます。
- 3階には、課題解決型の図書館として、ビジネス・科学・産業・農業、健康・安心・防災情報に関する専用スペースを設け、資料を幅広く取り揃えます。  
また、高知資料コーナーや、さまざまなニーズに対応した視聴覚資料コーナーなども設けます。
- 景色を楽しみながら読書ができる窓辺のデスクや、静かに調べものができる部屋など、さまざまなタイプの閲覧席・諸室を用意します。
- 新たにセルフ式の貸出機・返却機を置き、貸出・返却の手続きを利用者ができるようにします。  
また、窓口を通さずに予約資料の受取り、貸出手続きができる予約受取コーナーも設置します。

※コーナー内のレイアウト等は変わることがあります。

### [オーテピア高知図書館 施設概要]

閲覧席：615席  
(4階学習室を除く)  
諸室：グループ室5室  
静寂読書室4室  
研究個室9室  
対面音読室3室  
収蔵能力：約205万冊  
(うち開架約34万冊)

## ◆3階







2階 一般開架スペース(イメージ)

- ・各スペース、コーナーにはカウンター・デスクを設け、司書によるレファレンス・サービスを通じて、調べものなどを支援します。
- ・2階と3階フロアの上層部に設ける書庫は、ガラスの間仕切りで中の様子が見えるようにします。



2階 こどもコーナー(イメージ)

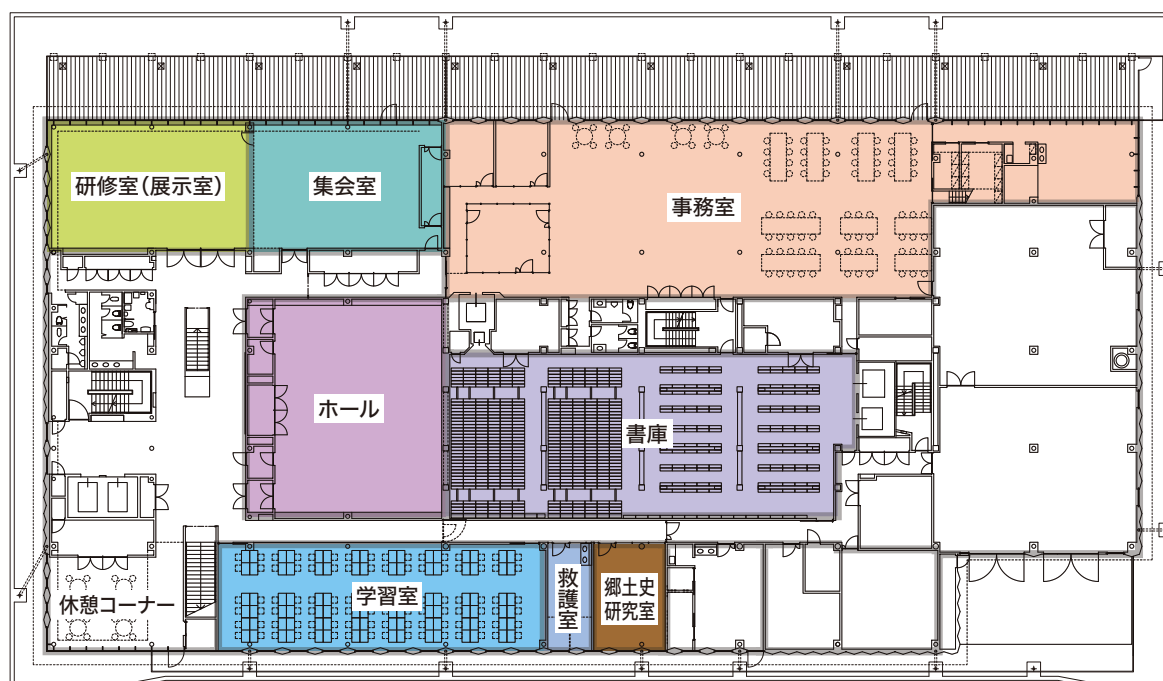
- ・2階のこどもコーナーは、子どもたちが利用しやすいよう、書架や家具等に配慮します。
- また、子ども専用のトイレや授乳室も設置します。



4階 ホール(イメージ)

- ・4階のホールは、長机を置いて120人(机なしでは200人)を収容できます。

## ◆4階



集会機能：ホール120席(机なし200席)、研修室90席、集会室72席 諸室：学習室96席、郷土史研究室、図書館事務室など

# 5階 高知みらい科学館

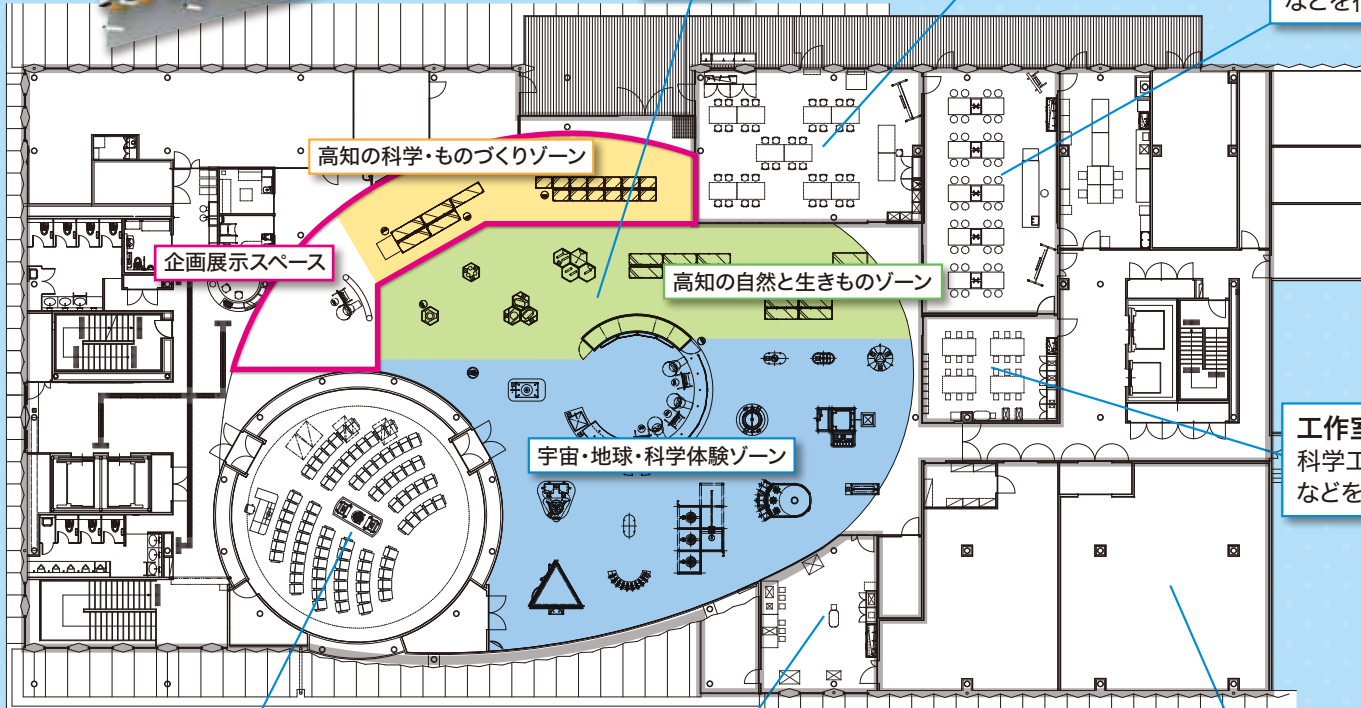


全体イメージ図

**サイエンススクエア(40席)**  
いろいろな科学が楽しめるサイエンスショーや、簡単な科学工作などを行う

**実験室(40席)**  
科学実験教室などを行う

展示室



**工作室(24席)**  
科学工作教室などを行う

**プラネタリウム(82席)**  
季節の星空案内や、全天周映像などを投映する

**工房**  
科学工作の材料の準備、展示物の製作・修理などを行う

**収蔵庫**  
標本類や資料などを保管する



## 高知みらい科学館 展示室の概要

### ■ 高知の自然と生きものゾーン

高知にすむ生きものたちを通して自然環境や生物多様性を学べるコーナーや、化石や骨格標本を通して生命のつながりや生物の進化を学べるコーナーを設置します。

### ■ 宇宙・地球・科学体験ゾーン

気象・地震・地球環境など、地球に関する100以上の映像やデータを球形ディスプレイに映し出し、手で回転させながら学習できるデジタル地球儀をはじめ、宇宙・地球・光・音・運動・電気・感覚など、さまざまな科学を体験できる展示アイテムを設置します。

### ■ 高知の科学・ものづくりゾーン

高知にゆかりのある科学者たちを紹介するコーナーや、高知の企業や学校等の科学・ものづくりの技術を紹介するコーナーを設置します。

### □ 企画展示スペース

展示室の入口付近のスペースで定期的にミニ展示を行うほか、展示室の一部の展示物を移動させることにより、企画展示等を行うことができます。

※展示アイテムの配置等は変わることがあります。



展示室(イメージ)



## オーテピアの概要

所在地 高知市追手筋二丁目1番1号(旧高知市立追手前小学校敷地)

敷地面積 6,605.76㎡(多目的広場・遊歩道を含む)

建築面積 4,216.26㎡

延床面積 22,797.25㎡(機械式地下駐車場を除く)

オーテピア高知図書館 17,763.57㎡

オーテピア高知声と点字の図書館 955.31㎡

高知みらい科学館 2,260.68㎡

駐車場・駐輪場 1,737.90㎡

公衆トイレ 79.79㎡

高さ 38.51m(プラネタリウムドーム屋根を含む)

階数 5階(建築基準法上は地上9階、地下1階)

構造 鉄骨造、鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造

### ユニバーサルデザインについて

来館から退館までの利用者の動作・動線を想定し、配慮の行き届いた施設とします。

#### 「わかりやすい」誘導

- ・追手筋や帯屋町をはじめ、各方面からエントランスホールへスムーズにアクセスできるよう、動線・サインを工夫します。
- ・見やすい案内表示、誘導用床材(点字ブロック)、音声案内装置など、さまざまな利用者に対応したツールで誘導します。

#### 「ゆとり」のあるデザイン

- ・エスカレーター、エレベーター、階段を組み合わせた垂直動線とし、さまざまな利用者のスムーズな移動を可能にします。
- ・多機能トイレ(各階)や授乳室(1階、2階及び5階)を設置するなど、高齢者や障害者はもとより、すべての方が使いやすい施設とします。
- ・車いす用駐車場の確保、段差の解消など、車いすでスムーズに移動できるよう配慮します。

#### 「安心・安全」な施設

- ・わかりやすいフロア構成を生かした避難経路を確保します。
- ・フロア内に分散してカウンターを配置すること、行き止まりをなくすことなどによって、死角の少ない施設とします。
- ・自然系塗料などシックハウス原因物質をできるだけ含まない材料を使用します。

### インターネット閲覧・接続環境について

無線LANによるインターネット接続環境を整備します(持ち込んだパソコンやタブレットなどが利用できます)。

### 防災機能について

- ・1階と2階の間に免震装置を設ける中間免震構造とするとともに、1階のオーテピア高知声と点字の図書館の利用者スペースは、部分免震(床免震)とします。
- ・津波浸水対策として、エントランスホールの出入口や地下駐車場の入出庫ブースなどに止水板を設置します。
- ・津波避難ビル(指定予定)として、3千人の収容を想定し、3日分の水・食料などを備蓄できる倉庫を設置します。
- ・自家発電装置は、72時間稼働できる燃料を備蓄します。

### 省エネルギーについて

- ・建物の外周部に設けるルーバーの角度等の調整により、日差しを遮りながら、館内の照度を確保します。
- ・LED照明等の活用により電力消費量を抑えます。
- ・屋上には70kWの太陽光発電装置を設置します。
- ・空調設備は、ガスと電気を併用する方式によりエネルギー消費の効率化を図ります。

### 地場産材の利用について

施設内の壁、天井、家具等には県産木材を、エントランスホール(1階)、オーテピア高知声と点字の図書館(1階)、ホール(4階)の壁、柱には土佐漆喰を使用するなど、地場産材を積極的に利用します。

平成30(2018)年7月24日 オープン予定



<https://otepia.kochi.jp/>

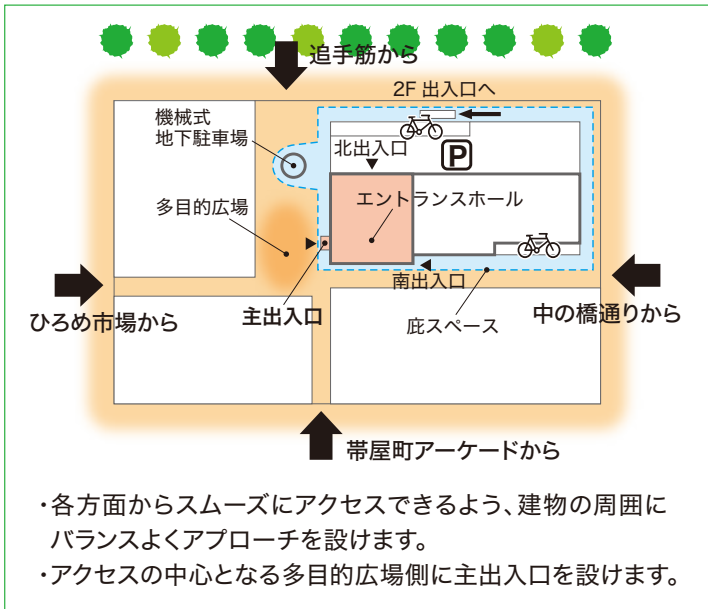
オーテピア

検索

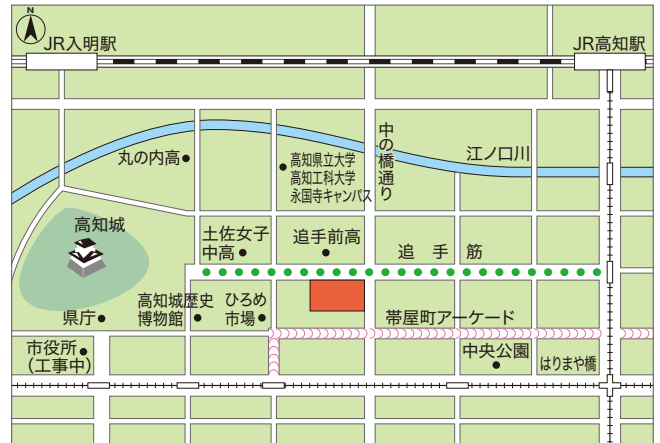
(このパンフレットはホームページからもダウンロードできます)

北東側の外観(イメージ)

### 配置計画



### 施設周辺図



### スケジュール

平成22(2010)年度	基本構想策定
平成23(2011)年度	基本計画策定、基本設計完了
平成25(2013)年度	実施設計完了
平成26(2014)年度	建築工事着手
平成30(2018)年度	開館(予定)

### お問い合わせ

#### 高知県教育委員会事務局 新図書館整備課

住所: 高知市本町4-1-35 高知県自治会館4階  
電話: 088-821-4931 FAX: 088-823-7750  
E-mail: 312201@ken.pref.kochi.lg.jp  
URL: <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/312201/>

#### 高知市民図書館 新図書館建設室

住所: 高知市本町4-1-35 高知県自治会館4階  
電話: 088-823-7767 FAX: 088-823-7750  
E-mail: kc-201005@city.kochi.lg.jp  
URL: <http://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/85/>